

令和6年度 学校評価報告書

丹波篠山市立篠山中学校

校長 高森 俊広

1 学校教育目標等

<p>「未来を切り拓く基礎力・思考力・実践力をもち、支えあい学びあう生徒の育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○未来を切り拓く・・・学び続ける、真実を見分ける、行動する ○基礎力・・・知識、技能 ○思考力・・・思考力、判断力、表現力等 ○実践力・・・学びに向かう力、行動力、人間性等 ○支えあい学びあう・・・対話、協力

2 今年度の重点目標

<ul style="list-style-type: none"> (1) <u>さわやかな環境</u>：安全安心な環境づくり (2) <u>ささえあう仲間</u>：将来や社会の糸口をつかむ仲間づくり (3) <u>や</u>くどうする授業：主体的・対話的で深く学ぶ授業づくり (4) <u>ま</u>ごころかよう学校：生徒と大人が真摯に向き合う学校づくり

3 学校自己評価結果

(達成状況…A：よく達成できた B：達成できた C：やや課題が残る D：改善を要する)

分野	評価項目	達成状況	取組状況・改善方策
安全管理	安全・防災・健康教育	A	避難訓練や各種健康に関する研修や講演会は計画に基づき、予定通り実施できた。生徒会でも安全や保健衛生についての啓発活動ができた。
	安全意識の向上	A	生徒アンケートでもルールやマナーを守っている生徒が97%いる。事故やケガが起きないように落ち着いた学校生活をこれからも送らせたい。
生徒指導	生徒理解と発達支持的生徒指導の推進	A	教育相談の時間を確実に設定し、生徒理解に努めた。生徒指導委員会を定例化しており、情報共有やチームとしての対応ができた。
	不登校や問題行動、いじめの未然防止と早期解決	B	いじめアンケートや教育相談の充実で問題行動やいじめは早期発見と対応ができた。不登校は家庭やSC・SSW等との連携を充実させて成果も見られるが、数としてはやや多い状態が続いている。
学習指導	学習形態の工夫と授業改善	A	授業が楽しくわかりやすいという生徒が90%あり、対話を取り入れた授業スタンダードに基づき、工夫や改善が進んでいる。
	家庭学習の充実と個別最適な学びの促進	B	予習を進めるための工夫をし、タブレットを活用した授業を進められた。自主的な家庭学習をする生徒の割合をもう少しあげたい。
地域とともにある学校づくり	学校運営協議会との連携	A	学校運営協議会は定期的開催でき、外部講師や関係者評価をお願いできた。生徒を交えた「四つの力委員会」での話し合いをもとに地域との連携も進み、より良い学校づくりができた。
	情報発信と社会に開かれた教育課程	A	定期的な学校だより、各種通信、HPの更新等での情報発信をした。参観日やオープンスクールなどの実施により学校の様子を伝えることができた。今後も過度な負担に注意して情報発信を続けていく。

4 学校関係者評価結果

(1) 重点目標についての評価

- ・環境の良い学校であるが、通学路などは親（PTA）が確認するなど、親が関心をもつべき。
- ・生徒の日々の成長が3年生にもなると顕著にデータ（アンケート）に表れている。
- ・生徒のルール遵守率が高く、安全管理や学級運営はしっかりされていると感じる。
- ・各自治会でも安全についての取り組みをしており、情報共有を図って学習できればうれしい。
- ・地域とつながる活動により大人との接し方、親との会話を学ぶことが必要である。

(2) 総合的な評価（意見・感想）

- ・生徒たちの顔がいつもいきいきとしている。「あなたには良いところがある」という回答が90%あり、良い人間関係の中にいることが想像されてうれしい。
- ・アンケートの結果から、学校の雰囲気は良い方向にあると感じた。
- ・通学時に中学生が、目が合えばあいさつをしてくれる。それを「大切に」といつも感じている。
- ・生徒、保護者、教職員の三位一体と今以上に地域を交えての学校運営を密に願いたい。
- ・学期毎の行事では3年生から学び、成長していく子どもたちの姿に感動を覚えた。

(3) 学校自己評価の結果及び改善方策についての評価

分野	学校自己評価の結果及び改善方策についての評価
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・高学年になるにつれて安全意識が高まっていることは先生方の指導の成果が出ているように感じる。 ・通学路は見直しも必要。要望も継続し、学校や職員に任せるだけでなく地域全体で子どもの安全に取り組まないといけない。 ・健康教育は充実していると感じるが、安全点検にはもう少し注力することが求められるのではないかと。迅速な修繕対応や点検の強化は重要だと思う。 ・特に自転車利用に際して、交通ルールの指導・遵守の徹底をお願いしたい。命を守るためにもヘルメットの着用推進も必要。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の倫理観が高いことはすばらしい。 ・いじめ防止の取組を生徒会がしているが、生徒会と教職員がさらに連携して取り組むことでさらに改善が進むと思う。 ・多くの生徒が「先生は相談に乗ってくれる」と回答していることに敬意を払いたい。 ・学校や地域、特に家庭での教育が大切であり、人権やいじめの問題についてしっかり教育が行われていると評価できる。
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観をさせていただいたときに、生徒はまじめに取り組む姿勢がうかがえた。興味のある楽しい授業風景は先生の指導の賜だと感謝する。 ・「授業が楽しくわかりやすい」という回答も90%が高評価でうれしく思う。 ・人に教えるという行為は大変だが、先生方はいろいろと工夫しながら指導されていることに敬服する。 ・家庭学習の仕方を身につける研究などもしてみるとよいのではないかと。アンケートも家庭で予習をしているかと復習をしているかに分けて質問すると実態がつかみやすいのではないかと。 ・授業でグループ活動を取り入れていることはよいことだと思う。 ・授業でわからないことを質問しにくい子がいるかもしれない。そういう生徒への対応も考えてほしい。
地域とともにある学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会の行事にも中学生がもっと参加してほしい。 ・「四つの力委員会」でも、毎回生徒がしっかり自分の意見を言えるのがすばらしい。 ・登校時の様子を見ていると遅刻になりそうな時間に通っている子が少なくなった。 ・ふるさと篠山の良さを知っている生徒の割合が低いので、地域理解を深めるプログラムの充実や地域や保護者との連携が必要である。 ・子どもたちの悩みや困っていることに対応していく体制づくりが必要である。